

郷内公民館だより 9月号

郷内中学校区人権テーマ

めざそう！人権を大切にしよう！明るい郷内を



事務局／倉敷市郷内公民館
住所：倉敷市林2008-1
電話：086-485-4164
発行日／9月22日

▲長島愛生園学芸員の方からハンセン病について説明を聞きました

厳しい暑さが続く8月22日(火)総勢39名で、郷内中学校区 人権学習推進事業の一環として研修視察へ行きました。今年度の研修先は「国立療養所 長島愛生園」「夢二郷土美術館分館」(瀬戸内市)です。参加された方々のほんの一部ですが感想とともに、研修報告をしたいと思えます。

- ・ハンセン病という名前を聞いたことがあるだけで、どのような病気なのか知識がなかったのが今回、勉強になりました。これから正しい知識が広まることを願っています。
- ・ハンセン病のみならず、様々な偏見や差別の不当さを改めて考える機会になりました。
- ・長島愛生園での研修では、今後も語り継がなければいけないこと、研修した正しい知識を自分の周りから伝えていくことなどを学びました。
- ・家族・地域の方から縁を切られ差別を受けたこと、その時の体験談の映像に「人間扱いでなかった、おれも人間だ」という言葉が突き刺さりました。差別をつくらない、正しい理解を得る、関心の輪を広げるというこれからの課題をもらいました。
- ・ハンセン病の話の聞いたり、館内を見学しながらの解説など一つひとつを聞く度、心が痛くなりました。

最後に、「研修で学んだ正しい理解を周りの方へ伝えていってください。」と学芸員の方からのお願いがあり、「関心を持たないことも恐ろしいことだ。」と言われていました。

長島愛生園にはハンセン病を発病している人はいません。ハンセン病の後遺症がある方々が療養されています。現在でもハンセン病は遺伝するとか、感染する病気だ等と誤ったことが伝えられていますが、正しい事実を伝えていかなければなりません。ハンセン病に限らず、差別・偏見は悲しいことですが人間がつくり出しています。しかしそれらをなくすのもまた私たち人間なのです。

公民館祭 11月18日(土)・19日(日)開催です 詳細は後日お知らせします